

**令和5年度
置戸町過疎地域持続的発展市町村計画
効果検証報告書**

(令和4年度実績に基づく目標達成状況の検証)

置戸町行政評価委員会

I はじめに

置戸町における過疎対策は、これまでの過疎立法に基づいて、産業基盤、教育文化、生活環境等の整備を図り、人口の流出をくいとめるために魅力ある豊かなまちづくりを目指して事業を進めてきたところでありますが、引き続き人口減少が見られ、著しい高齢化、農林業の担い手不足、生活交通の対策等、依然として多くの課題を抱えております。このようなことから過疎地域の持続的発展という新たな理念のもと、令和3年4月に施行された「過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法」に基づき「置戸町過疎地域持続的発展市町村計画」が策定されました。本町の取り組みについて客観性や透明性を持たせるために「行政評価」の仕組みにより、具体的な施策を数値目標に基づき、効果検証し、PDCAサイクルを確立することとされています。

II 施策の実施状況及び検証

〈コメント〉

置戸町に住んで良かったと感じる、そんなまちでなければ置戸町は持続していかないことから、町民と行政が手を取り合い、人づくり、生産、生活など、多面から積極的に置戸町の持続的発展のため、今後も効果的な事業を計画的に推進していくことを求めます。分野別の目標値が初年度で既に達成している項目もありますが、進んでいない項目はより一層の事業展開が必要であると思いますので、今後内容等の見直しの検討をするべきであります。

1. 基本的な事項			
【持続的発展のための基本目標】			
目標		達成状況	備考
		R4 (R4まで) 実績値	
令和7年度における目標人口		2,649人	2,638人

2. 移住・定住・地域間交流の促進、人材育成				
対策	①定住促進に向けた分譲地の整備と新築・中古住宅取得・空き家改修等に対する補助制度により定住の促進を図る。 ②町の魅力を高め、本町の情報や魅力を町内外へ効果的に発信し、関係人口の創出と移住者への情報提供に取り組む。 ③Uターン・Iターンによる新規就業者を増やすため、本町での起業者に対し支援に努める。 ④移住者の生活基盤、子どもの教育環境など、移住希望者の継続的な定住推進のため受け入れ体制の充実と移住体験事業の推進を図る。 ⑤地域おこし協力隊制度を活用した新たな地域資源の発掘や情報発信を促進する。 ⑥ふるさと交流事業などの置戸町に縁のある方々や地域との交流を促進する。 ⑦各産業分野における人材育成の取り組みへの支援や後継者や新たな担い手の確保・育成に努める。 ⑧生涯にわたって学び続けられる体制の整備を図る。			
	【分野別目標】			
	目的指標	基準値	目標値 R3～R7	達成状況 R4 (R4まで) 実績値
	移住体験者数	-	30人 (計画期間中)	-
	地域おこし協力隊員任用者数	3人 (H27～R1年度)	6人 (計画期間中)	12人
	【令和4年度 実施事業】			
	<移住・定住> ○住宅建設補助～2件 ○空き家利用促進事業補助～取得1件			
	<地域間交流> ○地域活力活性化事業～ふるさと運動推進協議会への補助			

3. 産業の振興

対策	①安定的な農業経営の確立のため組織化を推進する。 ②機械、施設の有効利用と経営効率の高い施設整備を進める。 ③環境に調和した安心安全な生産と流通を推進する。 ④造材、保育を推進し、循環型の森林整備を行って森林、木材、木材製品の付加価値を高める。 ⑤消費活性化事業への支援や店舗改修、新たな起業、新たな分野への進出を支援する。 ⑥地域の観光資源を連携し、自然素材を活かした新たな観光資源の掘りおこしと外部人材を活用するなど観光まちづくり推進する。 ⑦就農支援制度、都市との地域間交流などを通じて、定住促進や各分野での新規就労者の育成を図る。 ⑧北見地域定住自立圏共生ビジョンにおける「産業振興」の各種取り組みを持続的発展のため連携し進めていく。
----	--

【分野別目標】

目的指標	基準値	目標値	達成状況	備考
		R3～R7	R4 (R4まで) 実績値	
新規就農者数	1人 (H27～R1年度)	3人 (計画期間中)	0人	
新規林業担い手数	3人 (H27～R1年度)	8人 (計画期間中)	3人	
新規起業数	3人 (H27～R1年度)	5件 (計画期間中)	4件	
観光客増加数	△1.4% (H30年度)	3%/年	8.9%/年	

【令和4年度 実施事業】

<農業>

- 道営農地中間管理機構関連農地整備事業～拓実地区区画整理
- 道営水利施設等保全高度化事業（畑地担い手育成型）
- 農業水路等長寿命化・防災減災事業～常盤地区飲雑用水施設改修
- 小規模土地基盤整備
- 道営農道整備通作条件整備事業～農道実施設計

<林業>

- 町有林整備事業
- 絆の森整備事業
- 民有林振興事業

<観光又はレクリエーション>

- 農村公園整備事業～トレーラーハウス周辺のRVパーク整備等

<第1次産業>

- 農地整備事業
- 新規就農者支援事業～農地及び農業施設の一部賃貸料助成1件
- 観光イベント開催事業～夏まつり実行委員会への補助
- 商店街対策事業～未来の起業補助2件

4. 地域における情報化

対策	①ICTを活用したホームページの充実など、多様な地域情報の発信に努める。 ②各種手続き等行政サービスに係る各種手続きの利便性向上に努める。
----	--

【分野別目標】

目的指標	基準値	目標値	達成状況	備考
		R3～R7	R4 (R4まで) 実績値	
-	-	-	-	-

【令和4年度 実施事業】

<その他の情報化のための施設>

- 町内全戸を対象とした情報通信網整備後の利用促進

5. 交通施設の整備、交通手段の確保

対策

- ①幹線道路としての機能を充実するため、国道・道道の改良の促進を要望する。
- ②町道は、市街地道路や主要幹線道路を中心に改良舗装を図ると共に、交通の安全のため道路環境の整備に努める。
- ③農、林道網の改良整備を進める。
- ④長寿命化修繕計画に基づき主要幹線道を中心に橋梁の整備を図る。
- ⑤地方公共交通路線バスの経営安定対策の促進を図り、通学者等への運賃補助を行う。

【分野別目標】

目的指標	基準値	目標値	達成状況	備考
		R3～R7	R4 (R4まで) 実績値	
コミュニティバス利用者数	3,937人 (R1年度)	4,000人／年	2,881人／年	

【令和4年度 実施事業】

<道路>

- 置戸川南境野線～535m舗装修繕

<橋りょう>

- 橋梁長寿命化事業～日の出橋補修

<交通>

- 通学バス運賃助成～41名

6. 生活環境の整備

対策

- ①生活や生産に不可欠な上下水道施設の改修を進める。
- ②ゴミの減量化と分別、リサイクルを徹底する仕組みを確立し、設備を充実する。
- ③消防・防災施設設備の整備を図る。
- ④高齢化や生活様式に対応した町営住宅の整備を計画的に進める。
- ⑤空き家対策への推進のため解体撤去に対しての支援を図る。

【分野別目標】

目的指標	基準値	目標値	達成状況	備考
		R3～R7	R4 (R4まで) 実績値	
空き家解体補助件数	6件 (H27～R1年度)	15件 (計画期間中)	4件	

【令和4年度 実施事業】

<簡易水道>

- 簡易水道施設設備更新

<地域し尿処理施設>

- 合併処理浄化槽設置補助～5人槽1基

<消防施設>

- 消防庁舎改修

<公営住宅>

- 公営住宅改修～7棟14戸：屋根塗装・外壁改修

<生活>

- 住宅改修補助事業～5件

<その他>

- 空き家解体補助事業～2件

7. 子育て環境の確保、高齢者等の保健及び福祉の向上及び増進

対策	①子育て支援対策の充実を図るとともに保育環境を整え、子育て世帯への経済的負担軽減の継続支援を図る。			
	②高齢者対策事業及び介護保険事業の充実を図る。			
	③老人福祉施設の施設設備を充実し効率的な運用を図る。			
	④障がい者や障がい児に対する福祉サービスの推進を図る。			
【分野別目標】				
目的指標	基準値	目標値	達成状況	備考
		R3～R7	R4 (R4まで) 実績値	
認定こども園児童待機者数	0人 (R1年度)	0人 (計画期間中)	0人	
特定健診受診者数（国保）	39.9% (R1年度)	50％／年	40.5％／年	R3数値
【令和４年度 実施事業】				
<老人ホーム> ○老人福祉施設設備更新 ○老人福祉施設改修				
<児童福祉> ○子育て応援事業～医療費自己負担分金券発行：新規申請9件 ○子育て支援事業～らっこルーム運営費支援：利用者延べ1,117人 ○こどもセンター運営費助成				
<高齢者・障害者福祉> ○老人福祉施設運営委託 ○こども発達支援センター通園助成～7名 ○高齢者住宅改修費助成～5件				

8. 医療の確保

対策	①地域医療体制の整備を進めるため、公的病院への継続的支援を図る。			
	②医療機関との密接な連携を保ち、各種検診体制の強化を図る。			
	③交通不便者の医療確保のため、コミュニティバスの運行と各種交通助成制度の充実を図る。			
【分野別目標】				
目的指標	基準値	目標値	達成状況	備考
		R3～R7	R4 (R4まで) 実績値	
-	-	-	-	-
【令和４年度 実施事業】				
＜その他＞				
○医療施設の充実補助				
○通院交通費助成～89件				

9. 教育の振興

対策	①学校教育関連施設等の整備やスクールバスの計画的な更新などを図る。 ②道立高校唯一の福祉科を持つ置戸高校の入学者を確保するため、PR活動や通学交通費・寮費等の支援を行う。 ③タブレット端末や外国語指導助手の活用などで、情報化・国際化に対応したICT環境整備や学校教育の充実を図る。 ④生涯学習を推進するため、スポーツ施設、生産教育施設、各地区公民館等の改修や各種学習機会の拡充を図る。
----	---

【分野別目標】

目的指標	基準値	目標値	達成状況	備考
		R3～R7	R4 (R4まで) 実績値	
-	-	-	-	-

【令和4年度 実施事業】

- ＜小学校＞
 ○小学校改修～屋根板金改修工事
 ＜公民館＞
 ○秋田地区住民センター修繕～屋根塗装修繕
 ＜高等学校＞
 ○高校支援対策事業
 ＜その他＞
 ○外国人講師招聘～1名

10. 集落の整備

対策	①定住促進事業の充実を図る。 ②コミュニティ活動の支援や施設整備を図る。 ③学校施設や跡地の有効な活用を図る。
----	---

【分野別目標】

目的指標	基準値	目標値	達成状況	備考
		R3～R7	R4 (R4まで) 実績値	
空き家バンクの活用件数	36件 (H27～R1年度)	40件 (計画期間中)	8件	-

【令和4年度 実施事業】

11. 地域文化の振興等

対策	①老朽化が著しい郷土資料館の施設整備を図る。 ②芸術文化鑑賞協会の活動を支援し、町民が芸術文化に触れる機会づくりを推進する。 ③地域の暮らしや文化を伝える資料の収集・保存・展示・記録などの活動を充実する。 ④次世代への継承のため担い手の育成支援に努める。
----	--

【分野別目標】

目的指標	基準値	目標値	達成状況	備考
		R3～R7	R4 (R4まで) 実績値	
郷土資料館来館者数	710件 (H27～R1年度)	800件 (計画期間中)	337件	-

【令和4年度 実施事業】

- ＜その他＞
 ○芸術文化鑑賞事業～事業助成

1 2. 再生可能エネルギーの利用の推進

対策	環境に優しいソーラーやバイオマスなど、新エネルギーの研究開発や再資源エネルギーの導入支援を推進する。			
【分野別目標】				
目的指標	基準値	目標値	達成状況	備考
		R3～R7	R4 (R4まで) 実績値	
-	-	-	-	-
【令和4年度 実施事業】				
＜その他＞				
○太陽光発電システム設置補助～8件				

1 3. その他地域の持続的発展に関し必要な事項

対策	銀河線の跡地を活用して一体感のある市街地を形成する。			
【分野別目標】				
目的指標	基準値	目標値	達成状況	備考
		R3～R7	R4 (R4まで) 実績値	
-	-	-	-	-
【令和4年度 実施事業】				

Ⅲ その他

1. 置戸町行政評価委員会構成 （任期：令和4年7月15日～令和6年3月31日）			
役 職 名	氏 名	役 職 名	氏 名
委 員 長	鈴木 栄 樹	副 委 員 長	中 村 啓 二
委 員	河 野 由 文	委 員	西 岡 真由子
委 員	葉 葺 清 敏	委 員	松 崎 真 也
委 員	湊 美 保		

2. 委員会の開催状況 （令和5年度 4回開催）		
回	開 催 日	内 容
1	令和5年8月7日	評価方法及び選定した事務事業の確認
2	令和5年9月21日	前回の評価した事務事業の評価内容の確認・選定した事務事業の評価作業
3	令和5年10月23日	前回の評価した事務事業の評価内容の確認・選定した事務事業の評価作業
4	令和5年11月20日	前回の評価した事務事業の評価内容の確認・効果検証、報告書の調整